



発行・カトリック水巻教会
 編集・広報委員会
 遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3
 〒807-0025
 TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
 第332号

ホームページアドレス <http://www1.com.ne.jp/~mizumaki>

観想祈祷の特徴と素晴らしい利点 マヘル神父

1、主のみ前に楽になってくつろぐこと

この祈りの第一の特徴と利点は、主のみ前に力を抜いて楽になってくつろぐことです。平安、静寂、落ち着きを追い求めることです。

我々は、安息の主、心の奥底にある御安息所を訪ねて、一時間もみ前に休んだり、くつろいだりしながら、命がけで主を礼拝します。

それで、その一時間中、緊張感をほぐし、いらいらした心を落ち着かせ、み言葉によって嵐が大なぎとなるように信じながら主に降参し、主のみ旨を受け入れるようにします。

「平和を求め、それを追い求めなさい」(詩篇34・14)しかし、力づくではなく、却って力を抜いて、優しく無理な内容にすべてのストレス、興奮、恐れ、心配を始め、あらゆる欲望、怨みと言う猛毒、自己憐憫等(じこれんびんなど)を放棄しながら「平和を求めなさい」この辺で精神統一と言う表現がよく目につくことがあります。精神統一(それとも緊張した態度か)は賛成ですが、決して一大奮発の結果であってはなりません。むしろ物事を優しく手放し、ある問題、ある人間と四つに組んでいてのノイローゼ気味の構えのような姿勢を崩し、心配や恐れに見切りをつけることです。こう言うことで心を離れていくと、一つだけ残ります。それは主ご自身です。平和と力の泉である主ご自身だけが居残っておら

れます。私は主の臨在を肌を感じています。

2、頭にも心にも非暴力主義を貫くこと

観想祈祷になくってはならない条件は、平和主義に徹した日々の生活を送るようにと固い決心を抱くことです。これは観想祈祷の条件で、その良い実でもあります。実は例の七つの大罪、私を縛るかも知れない大罪のいずれか一つによって、心の平和が犯されがちです。

傲慢・嫉妬・怒り・美食・邪欲・怠惰・貧欲などですが、平和を害する主な原因は、やはり、怒りにほかにありません。

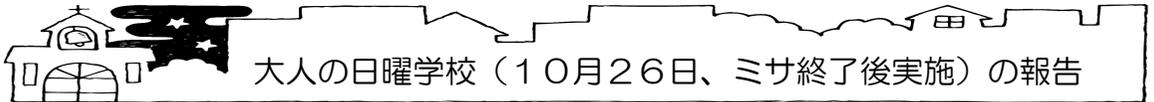
怒り、例えば執念深い恨みを決して忘れない態度、疑い深い気持ちや反感、失望落胆、つむじ曲がりや過敏な神経などは、必ず祈りの妨害になります。心の嵐か、それとも心の皿かを正直に示す気圧計、我々の祈りがそれです。なお怒りの根は、言うまでもなく、世俗的なものに対する執着心や世間体に対する恐れや憧れです。例えば、食品や財宝、世間体などについてかまっていなかったら、一体何のことで怒るのでしょうか。(2面へ続く)

マヘル神父	1・2面
大人の日曜学校	2・3面
委員会報告	4面
レプトン会	5面
正義と平和全国集会	6・7面
教会学校	7面
お知らせ	8面

私達は、心を尽くしてイエスの心と心を結ばなければなりません。

私達に内在されている主のみ霊が証している通り、山上の説教にも宣言された通り、暴力や恨み邪慾や復習、または無慈悲な裁きの代わりに欲しいものは、優しい心、いたわり

ある態度、喜んで与える態度、すべてを分かち合いたい気持ち、そうして自分に害を与えた人に対して、積極的な愛のしるしを示すこと、つまり赦すこと、これが主の御心を心とすることです。



私のキリスト者としての信仰生活の証

橋本富美(赤間地区)

信仰を得て45年になりますが、私の信仰の証しは、結婚を機に信仰を得た話から始まります。

私が主人と結婚しようと思った時、キリスト教とも同時に出会ったのです。主人の両親が戸畑教会で洗礼を受け水巻教会の信徒として教会の仕事を始めたころです。母は是非、息子には教会で結婚式を挙げて欲しいとの意志を聞き、主人は母の意向がかなうように私に伝えました。そして、神父様からは同じ家族になる私に洗礼を勧められました。

この結婚と受洗の後、ちょうど聖書研究会(すみれ会)の設立をベルトラン神父様から呼びかけられ、赤ちゃんを連れたお母さんも含め、10人くらいとなりました。すみれ会で神父様から尋ねられたことの1つが「皆どんな時、神様と出会っていますか？」この質問にサーと頭を掲げていましたら「忙しく子供の世話、ご主人の世話を朝された後、ほっと1息着いた後、ご主人のこと祈りましょう。」と薦められました。

そのうち博多に引っ越し、子供達をマリア幼稚園(海星学院の幼児部)に、通わせモンテソリー教育に出会い、親の方がシスターから教育を受け、神様が子どもたちを導き育てて下さいました。

その後、主人が家を建て会社を設立するのに伴い、母との同居生活が始まりました。そこで近所付き合い、学校の役員、子供会の会長まで引き受けました。

やがてラバルタ神父様、ベリオン神父様と聖歌がお得意な神父様方のお蔭で聖歌隊の始まりがあり、しばらくして詩篇を唱う会として聖歌隊が始まりました。

この頃、里の実母を引き取り、家で2年・病院での7年との介護の日々をかかえながら教会に行って聖歌を歌うことが安らぎでした。母を見て5年くらいたった時いつまで続くのか辛く大変な虚しさを覚えたものです。最後は寝たきり状態になった母を見るとつい涙がたまって仕方なかったものです。

それから、運転免許を取り車で移動できる

ようになり、北九州聖楽研究会でバッハを歌えるようになりました。しかし、この頃から大きな台風や嵐が吹き始めました。40歳代になり一時的に就職したが、そのため心臓の大きな手術が待っており、8時間の大手術を体験し神様から命というテーマを頂いたような毎日が始まりました。

以降、1年間は1日1日生きることの当り前ではない事をつくづく考えさせられ、息をする、食事を取る、排便をする、心臓がどう働いているか、身をもって体験することが出来ました。この時に、マリア様の「仰せのようにと神様に従う」大きさを改めて思い知らされました。

40代後半、宗像市民クリスマスの実行委員と宗像市民クリスマス合同聖歌隊を指導する立場となり、ヘンデルメサイアを演奏するため、指揮法など勉強して宗像メサイア合唱団指揮者とし頑張りました。

丁度50歳になりました。この頃は意気揚々と張切って今から考える突っ走り広告を取りにまわったり、頭を下げお願いばかりしていました。

この頃東京の兄が胃がんにかかり、飛んで見舞いに行ったり、1年後にはお葬式と悲しい出来事が待ちました。

この後、主人ともども大きな試練がたち起こり、家を手放すこと、借家暮らしになって、子供達や主人の母に迷惑を掛ける事が始まりましたが、多くの人の情に縋りながら12年の月日がたちお蔭様でここまで立ち直ることが出来ました。

本当に感謝してもきれない思いで、そ

の感謝の気持ちを込め無料の宗像ユリックス主催のロビーコンサートに参加しソプラノソロリサイタルを10回も開催しました。

このイベントで自分を爆発させ、主人を「まだ生きなければと」元気づける為でもありました。

しばらくして、ザビエル聖堂の再建の問題でNPOが立ち上がりその中で動きました。黙想の家の典礼研修会を来住神父様が開かれ新垣先生の呼びかけで、「ザビエル合唱団を作り応援しましょう」と、カトリック教会の新聞や教区報など記事を出し、いろいろな教会から参加してもらいました。多い時で40人の人が集まり5年間、西新教会や大名町教会の御聖堂や会議室を借りて練習に励みました。月に1度の練習も大変でしたが、会費を取りそのやりくりも事務局を兼ね指揮者と指導という荒ましい体験、私は背伸びをしながら参加しました。これらは今までにない熱気と意欲、又聖歌に対しての愛の証でした。

私はいつの間にか、65歳です。社会では高齢者、無我夢中の人生でもあり、神様に会わなければ行き詰まり暗い人生を光を送っていただいたおかげで、一步一步、歩むことが出来た人生です。証と共に神の愛の上で恵みと平和の内に、今母と共に暮らす喜びを与えて頂き、神様、大きな感謝を祈るばかりです。

神に感謝シャローム。



委員会等報告

2015年1月分

1月度小教区委員会

1月11日

1. 先月の行事報告

- 降誕前夜祭 参加 185名
- ホーリーアワー 参加 3名
- 元旦ミサ(深夜) 参加 5名
- 元旦ミサ 参加約 100名
- 成人の祝い …4名
宗清明さん アブドゥハン美智子さん
平野隆太郎さん 新里徳啓さん
(当日2名参加 宗清明さん アブドゥハン美智子さん)

2. これからの活動予定

- ①地区集会
2月1日から3月1日までの期間に順次開催予定
- ②四旬節について
共同回心式予定 3月13日(金)
- ③黙想会
日程 3月7日(土)8日(日)の2日間
指導司祭 未定
候補として坂本陽明神父様に依頼している
- ④神学生送別会について
日程 1月25日(日)ミサ後送別会
食事会の予定

3. 議題

- ①地区集会について
日程決めは1月末までに出してもらおう
- ②各委員会
・グループの集まりの予算案をだしてもらおう
・2月にグループの集まりを開く

- ・地区集会に神父の参加を希望
- ・信徒総会で話す内容を議論してほしい

4. その他

次回委員会は2月8日(日)

- ①営繕献金の資金集めについて
- ②駐車場献金の扱いについて
- ③ミサ中の献金の収集方法について・御聖堂の入口に献金箱を置く等
- ④巡礼旅行について

質問：教会聖堂補修工事で、多額の寄付の金額を教えて欲しい。

応答：詳細な金額がわからないので今はお答えできない

- 1. 地区委員には信徒名簿を配布する
- 2. 10月の委員会での「同意書」の対応
- 3. 工事説明会の議事録の掲載への対応
- 4. 工事関係の資料の閲覧時期について
- 5. 2013年会計報告の教区補助金が、教区の本部会計報告から支出されていない。どこからの収入か、領収書の発行の控えを見せてほしい
- 6. これから先の営繕費用の積立について



レプトン会 一日黙想会の報告

*テーマ 「出向いて行く」(教皇フランシスコの使徒的勧告『福音の喜び』より)

*講師 ベリオン神父(行橋教会主任司祭、パリ外国宣教会)

1月17日 10時より 15時30分までおこなわれ、30名の参加者がありました。

(ベリオン神父様の講話の要旨)

※導入

- 1、教会はイエスによって呼び集められた者の集まり、共同体です。
- 2、福音宣教が目指すこと:「もし、イエスを伝えたいという強い思いを抱いていないなら、イエスに向かって、再びあなたに引き寄せてくださいと、もっと祈る必要があります。」
(福音の喜び 264 番)

※出向いて行く

A) キリスト者と自称する者に求められていること

- ・「急務である福音宣教・・・救いをもたらすイエス・キリストの死と復活を、喜びをもって、忍耐強く、革新的にのべ伝えなければならないのです。」(110 番)
- ・「自分にとって快適な場所から出て行って、福音の光を必要としている隅に追いやられたすべての人に、それを届ける勇気をもつよう招かれているのです」(20 番)
- ・「出て行ったことで事故に遭い、傷を負い、汚れた教会のほうが好きです」(49 番)

B) 小教区(グループなど)キリストの共同体に求められること

- ・「『出向いて行く』教会とは、門の開かれた教会です。隅に追いやられている人のもとへと出向いて行くことは、やみくもに世界を駆けずり回ることではありません。足を止める、他者に目を注ぎ、耳を傾けるために心配事を脇に置く、道端に倒れたままにされた人に寄り添うために急用を断念する。—そのようにしたほうがよい場合がしばしばあります。」(46 番)
- ・「福音を宣教する共同体は、行いと態度によって他者の日常生活の中へ入っていき、身近な者となり必要であれば自分をむなしくしてへりくだり、人間の生活を受け入れ、人々のうちに苦しむキリストのからだに触れるのです。」(24 番)

※結び

「聖霊のみ働きなくして、福音宣教は果たされません。」(福音宣教 パウロ6世 75 番)

○教会の外にある様々な活動グループの人たちとともに働くことで、既に働いておられるキリストを見つけるでしょう。その活動内容の識別も忘れないで。

○聖書を読みましょう、個人で、グループで。そして分ち合いましょう。

報告者: 岩本(遠賀地区)

正義と平和全国集会 福岡大会報告 4回目

9月13日～15日、正義と平和全国大会、その中の講演。

「命を大切にできる社会」(パネル討論) 第3回

司会(森山) 出会うためには他者を通して行われる。他者を通してしか認識できない。教皇様も、「グローバルな時代に、人々は神がいらないかの様に行動し、貧しい人がいないかの様に、空想する。」とされています。

大塚 よきサマリア人の例えでは、司祭もレビ人も、瀕死の人を哀れに思うのだが、救いの手は差し伸べない。ホームレスを知ってしまったら、関わらざるを得ない怖さが常人にはあります。

司会(森山) 司教様をご指摘されましたが、出会いもあれば、傷ついてしまう場合もあります。相手から自分を変えられる。(我々の身勝手は) 傷つけないために、出会いを回避することに過ぎない、とされています。

奥田 人が虐げられた状態にある人たちしか見えない世界がある。これが見える特権はある。しかし、そこには、貧しさの中で歪んでいる現実がある。例えば、私の子どもは不登校だった。中学2年生から、数年。幸い出会いがあって、今は大学生になった。

一方で、私のところに、全国から相談があって、「自分の息子は20代前後からひきこもり、40代後半」という。私の息子より、もっと苦しいことです。

話は戻って、私は、息子のことでは3年間死ぬかと思った。そのとき、廻りの方々は親切で言ってくれるが、心がゆがんでから辛い。「奥田さんは、ホームレス支援ばかりで忙しいでしょう」それが「ホームレスのことばかりで、自分の子どものことはほったらかしだ」と聞こえる。後ろから、槍でグサーと、さされるかのようだった。

先ほど、ハウスレスと、ホームレスの違いを言ったが、次のエピソードは重要だ。1981年頃、子供達が夜な夜なホームレスを襲った。横浜の山下公園などで襲撃や殺人事件があった。やつつけられたおじさんが、なんとかして欲しいと言った。しかし、そのあと、そのおじさんが正直におっしゃったことだが、「奥田さん。考えてみて。午前1～2時。自転車で襲撃した子どもたちは、家があっても帰るところがない者だ」と言われた。

親が居ても、子どもが誰からも心配されない。帰るところのない気持ち、誰からも心配されることのない人間の気持ちは、これはホームレスだけが分かる。親は居ても、誰からも心配されていない中学生：それがホームレスなのだ。

これは家に住んで、ノウノウと暮らしている人たちには分からない。最も、中学生にいたわりの心を持っていたのは、実は、襲われていたホームレスのおじさん。私は、中学生を叱り、おじさんを慰めてやろうとしていました。

私達は、現場の中で出会いを恐れる。何でも追い返そうとする。自分が翻弄されるからだ。

今朝もある青年から、電話が掛ってきた。午前4時15分だ。死にそうだ、と言う。そんなことを一人の人間ですべてを対処できるだろうか。でも、どうやってそこを乗り越えるか、その方法が2つある。

1つは、傷自体に対する、認識をどう深めるか。十字架の神が私たちの救い主だ。十字架の傷がそこにあると思うこと。傷はイエスの傷。キリストと共に死んだならキリストと共に生きるでしょう。

もう1つは社会的な解決。いくら生命があっても足りぬと思う。現にイエスは若くして亡くなる。正直、私も人間だから、どっかで勘弁してくれ。逃げたい。いくらホームレスの支援で、夜パトロールしても。わずか数時間後には、ベッドで寝ている。

おびたしい問題をどうするか。本人一人が引き受ける、家族が引き受けるというのが最初だが、社会には健全にするためのしくみが、傷や、痛みを再配分してくれる。傷ついていたら、みんなで分けましょう。教会には傷付いた人が来る。分かち合って、再分配する。

ここでポイント1つ。分かちあう、誰かが死なない程度に。下品な言い方だが、小さな傷はなんとなく、「痛痒い」程度に。社会ではそうだ。痛い傷をわかちあう社会。この傷、そのものに対する信仰的認識を深める。希望を見出す。傷を分担する。健全に、より多くの人たちが傷つくことを知る。

イエスは「あなたの荷物をおろしなさい」と言いながら、私の荷物を負いなさいと言う。

「負い易し」の具現として、全国の教会はつながっている：一緒に荷物を引いていこう。負いやすくするために、教会は、問題を健全に平等に負担するのです。(終わり)



教会学校のページ

1月11日 出席者 井上美砂さん・野田明日美さん
エリック神学生による、主の洗礼についてのお話を聞きました。

○ 洗礼を受けることによって、これまでの罪をゆるしていただき、新しく生まれ変わる。

イエス様は生まれてから一つの罪もありませんでしたが、人人の手本となるように、30歳のときに洗礼を受けました。

そして、33歳までの公生活が始まりました。

2月



おしらせ

★特別献金★

12月7日

宣教地司祭育成の日献金

27,100円

ご協力、ありがとうございました

★レプトン会からのお知らせ★

○伊万里トラピストクッキーとワイン

販売収益 29,047円

○イエスのカリタス修道女会ペルー共同体へ 360,000円を送金しました。

皆様のご協力、ありがとうございました。これからもペルーの貧しい子ども達への支援を続けていきますので、たくさんの方のご協力をお願いします。

また、新しい会員を募集しています。いつでも、係までご連絡ください。

★新成人の紹介★

水巻教会に、4人の新成人の方がいますので、紹介します。4人は、1月1日のミサの中でも、紹介されました。

平野 隆太郎さん (海老津地区)

新里 徳啓さん (梅の木地区)

宗 清明さん (折尾地区)

アブドゥハン 美智子さん
(折尾地区)

★灰の水曜日 ミサ★

日 時：2月18日(水)

午前9時30分～、午後7時30分～

※この日は、大斎・小斎です

★お礼★

昨年末から新年にかけて、教会ではいろいろなお祝い会が計画・実施されました。

その会は、たくさんの有志信徒のお陰で、成り立っています。

久保園さん(海老津地区)は台所の包丁を15～6本をきれいに研いでもうございました。

原田さん(芦屋地区)は食材のじゃがいも、だいこん、さといも、にんじん、さつまいもなどをたくさん寄付してくれました。

他にも、快く調理をしてくださっているたくさんの方々があります。

いつも、本当にありがとうございます。

★黙想会の知らせ★

四旬節の黙想会の日程が決まりました。詳しい内容等は、来月号でお知らせします。

日 時：3月7日(土) 午前10時～

午後7時30分～

8日(日) 午前9時30分～

ミサ後、講話

※12時終了予定

人ひと

【転入】ようこそ！ 水巻教会へ

◇永山 司さん

ふうま
楓海くん

広島教区米子教会より中間地区へ